

報道関係者各位

2024年3月18日

SWCC株式会社
株式会社ロジス・ワークス

「健康経営優良法人 2024(大規模法人部門)」に5年連続で認定

中小規模法人部門でロジス・ワークスも3年連続認定

SWCC株式会社(本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長:長谷川 隆代、以下「当社」)は、経済産業省と日本健康会議が共同で選出する「健康経営優良法人 2024(大規模法人部門)」に認定されました。本認定は5年連続となります。また、株式会社ロジス・ワークス(本社:同市、代表取締役社長:佐久間 寛)も「健康経営優良法人 2024(中小規模法人部門)」に3年連続で認定されましたので、あわせてお知らせいたします。



健康経営優良法人 2024(大規模法人部門)



健康経営優良法人 2024(中小規模法人部門)

■健康経営優良法人認定制度について

地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みを基に、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業などの法人を顕彰する制度です。健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境の整備を目的としています。少子高齢化が進む中、当社グループでは「健康経営戦略マップ」に基づき、「生産性の向上」や「創造性の向上」を経営課題として、「プレゼンティーズムの改善」「アブセンティーズムの改善」「ワークエンゲージメントの向上」を目指し、以下のような施策に取り組んでいます。

■当社グループの健康経営に関する主な取り組み

【健康増進のための意識改革】

健康サービス拡充による一人ひとりの健康意識の向上とともに、健康活動を支援し、

安心して働くことのできる環境づくりを行いました。健康に配慮した食事の提供や、自動販売機飲料のカロリー表示なども行っています。

【保健指導の推進】

定期健康診断後の再検査、精密検査の結果を踏まえ、保健指導などの実施を通じて、従業員の健康増進を図りました。SWCC健康保険組合とも連携し積極的な受診勧奨を行っています。

【働き方改革への取り組み】

人事制度改革にあわせて部門ごとの「業務効率化」を推進し、「従業員のワークライフバランス」と「企業の生産性向上」の実現に向けて取り組んでいます。テレワーク制度の条件拡大やサテライト勤務を通じ、柔軟で多様な働き方を推進しています。

【ワークエンゲージメント向上への取り組み】

2021年度よりストレスチェックとあわせてエンゲージメントサーベイを実施しています。従業員の声を聞き、職場改善だけでなく安全・安心・快適な環境づくりを進め、より働きがいのある職場を目指します。

【女性の健康保持・増進に向けた取り組み】

婦人科健診・検診への補助（がん検診を含む）や生理休暇を取得しやすい環境整備（制度の周知や小冊子の配布など）を通じ、女性の健康保持・増進に取り組みました。

【スポーツエールカンパニー2024に認定】

スポーツ競技に限らず、従業員の健康増進のためにスポーツの実施に向けた積極的な取り組みを行っている企業として、「スポーツエールカンパニー2024」に認定されました。

当社グループでは、健康経営宣言に基づく重点施策を中心とした様々な取り組みを行っております。今後も、すべての従業員が健康に生き生きと働ける環境づくりに積極的に取り組んでまいります。

■参考

・従業員（雇用、健康経営、安全衛生）

<https://www.swcc.co.jp/jpn/sustainability/esg/society/employees.html>

・スポーツエールカンパニー2024

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/houdou/jsa_00159.html

以上

【本件に関するお問い合わせ先】
SWCC株式会社 人事総務部 広報グループ
TEL:044-223-0530